



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.61

令和6年2月14日

文責：校長 伊藤 孝行

3学期も残り半数となりました。



＜オオイヌノフグリ＞ ＜冬越ししたメダカ＞

3学期の始業式の中で、子どもたちにお話したように3学期はとても短い51日間です。

今日で前半の26日間が終わり、あすからは残り25日の後半が始まります。

これから一日一日が貴重な時間です。新型コロナウイルスやインフルエンザ、感染性胃腸炎などの流行拡大が見られますが、体調管理を一番にして3学期の後半を乗り切りましょう。

特に、受験生がいいらっしゃるご家庭は、家族全員で力を合わせ感染症予防にご注意ください。

学力検査（国語・算数）を行いました。

今日の2時間目に国語、3時間目に算数の学力検査を行いました。

初めて検査を受ける1年生も6回目となる6年生も緊張しながら検査に臨んでいました。



使用するのは教研式標準学力検査「NRT」というものです。これを使用する長所は、特定の学校や地域を超えて個人の学力を測定することがで

きるということです。検査は標準値が50に設定され、全国の同学年の子どもと相対的に比較することができるようになっています。

バレンタインデーとホワイトデーについて。

バレンタインデーというと、女性が好きな男性にチョコレートを贈る日になっていますが、この習慣は約60年前の日本で、メリーというお菓子会社が宣伝として作ったイベントで、50年前頃から日本中に広まったものです。

そのため、バレンタインデー近くで売れるチョコレートの金額は1000億円以上というすごいものになるそうです。



本来のバレンタインデーは、西暦269年2月14日に処刑された、司祭ヴァレンティヌス（あるいはヴァレンティン）を祭る日のことです。

当時のローマ皇帝クラウディウス2世は、「若者が戦争へ行きたがらないのは、恋人と離れたくないからだ」として、兵士達の結婚を禁止する『自由結婚禁止令』を出しました。

キリスト教司祭のヴァレンティヌスは、戦地へ送られる若者をかわいそうに思い、兵士たちの結婚式を内緒で行っていました。そのことを知った皇帝クラウディウス2世は、ヴァレンティヌスを処刑してしまいました。その後、ヴァレンティヌスは「聖バレンタイン」という聖人として、広く世の中に知られるようになりました。

バレンタインデーは、海外から伝わった習慣ですが、ホワイトデーは日本の「お返し文化」をもとに日本のお菓子会社が1980年頃に作ったものです。最初は、お返しにマシュマロを贈ったことから「マシュマロデー」と言われていましたが、しだいにホワイトデーが一般的になり、男性がお返しをする習慣として広まっていきました。